

JISP

日本人が
IMFで働くための
第一歩。



下のウェブサイトで詳細とJISPの紹介ビデオを
ご確認いただけます。



IMF.org/jisp

www.iie.org/jisp

<http://japanimfscholarship.org/>

2022 - 2024年度



Japan-IMF Scholarship Program

Institute of International Education
One World Trade Center, 36th Floor
New York, NY 10007

www.iie.org/JISP



Japan-IMF
スカラシップ・プログラム
(JISP奨学金)

2022-2024年度 Japan-IMF スカラシップ・プログラム (JISP奨学金)

海外でマクロ経済学の博士号を取得し
IMFエコノミストになることを目指す
日本人学生対象の2年間の奨学金制度

博士号取得のための日本-IMF奨学金プログラム(JISP)は、日本政府が資金を提供し、国際教育協会(Institute of International Education)の協力を得て、国際通貨基金(IMF)の能力開発局が管理・運営を行っています。

JISPは、日本人奨学生が海外の大学院博士課程でマクロ経済学を学び、IMFでマクロ経済学を応用するエコノミストになることを支援するために設けられています。

JISP奨学金は、日本国外の大学院でマクロ経済学を学ぶ博士課程のうち、2年間にわたって支給されます。



応募資格

日本国民で

- ・日本国外の大学でマクロ経済学の博士課程(1年目、2年目、3年目)に在籍中か、同課程に出願中の者
- ・博士号を34歳までに(34歳含む)取得できる者

JISPとは

JISP奨学金は、大学院でマクロ経済学を2年間学ぶために必要となる合理的な経費を支給します。奨学金には、学費全額と医療保険、対象となる一部の旅費、1年目の生活手当が含まれます。

JISP奨学生の義務

- ・ワシントンDCのIMF本部またはリモート形式で行われる2日間のオリエンテーションに参加し(費用はIMF負担)、他のJISP奨学生やIMFスタッフ、JISP修了生と交流する
- ・IMFで行われる10~13週間の夏季有給インターンシップに参加する
- ・IMFのエコノミスト・プログラムに応募する

応募方法

www.iie.org/jispからオンラインで応募してください。

申込締切日は2021年11月30日です。

オンラインでの申込手続を英語で行います。以下の応募書類を英語で準備し、申込手続時にアップロードして提出してください。

- ・志望理由

応募申請者の経歴やキャリア上の目標、IMFエコノミストとして勤務することへの関心を中心にまとめてください。

- ・大学の成績証明書、GREスコアとTOEFLまたはIELTSのスコア

- ・推薦状2通

- ・博士課程出願書類をスキャンした電子ファイル(ただし、博士課程在籍中や合格通知を受領した応募者は除く)



この奨学金は日本政府が資金を提供しています。

